

オオハンゴンソウ駆除活動記録

(記入者) 齋藤

活動日時	年月日		曜日		時間		天候	
	2023年3月7日		火曜日		10:00~12:00		晴れ	
活動内容	会議:22年の調査のまとめと23年の活動について意見交換		作業			その他		
活動場所	ひとまち交流館202号室							
参加者名(所属)	清水	白石	細川幾	梅田	中西	眞田	川勝	古結
	榎	出口	弓削	北村	齋藤	京都府立大 中嶋		
活動報告	中嶋先生より〇22年のオオハンゴンソウ繁茂状況の確認。(地図に繁茂状況をドット) 古原氏休耕田、調査区A,B植生調査の科名で分類し月別A,B区の比較。属の括りでは属の数に大きな変化はなかった。オオハンゴンソウの株数の変化比較の表を見ての意見交換。 清水さんより〇22年の古原氏休耕田、調査区A,B植生調査の種数の比較で、オオハンゴンソウ駆除区画Aのほうが種数が多い。属で括った場合と種で括った場合に差が出ている。種では20種近い差が出ている。(調査区: A区伐根調査区、B区未伐根調査区) 初めての調査で、調査者によって差がある。鹿の食害がある。オオハンゴンソウ未伐根区でオオハンゴンソウの刈り取りが行われている。調査の方法の改善など意見が出た。 花脊地域で実施のモニタリング結果。 調査区を現在の休耕田以外にも広げたほうが、さらに多様な植生への影響が観察できるのではないかという意見が出ました。							
活動の成果	今後の調査方法の改善点が見えた。花脊地域の植生の豊かさが確認できた。							
今後の課題	4月からの調査に向けての準備。鹿対策、草刈り機を使った伐根(器具の作成など)							
備考	駆除使用の道具の管理場所が必要。花脊の駆除場所に近いことが望まれる。							
 								